

油汚染評価マニュアル（海岸編）

～油汚染の共通認識～



目次

1	潮汐範囲及び海岸線区分	08
2	海岸線傾斜	09
3	海岸構成物（堆積物）区分	10
4	油の広がり幅	11
5	油の分布	11
6	漂着油の状態-性状-	12
7	漂着油の状態-厚さ-（地表面の残留）	13
8	漂着油の状態-地表下の染み込み-	14
	参考 汚染評価記録様式	15
	-調査者, 海岸線の種類, 漂着の状況, 地表面の汚染, 性状-	
I-1	粘度/シルト<0.06mm	18
I-2	細砂 0.06 ~ 1.0mm	19
I-3	粗砂 1.0 ~ 2.0mm	20
I-4	細礫 2.0 ~ 4.0mm	21
I-5	中礫 4.0 ~ 64.0mm	22
I-6	大礫 64.0 ~ 256.0mm	23
I-7	巨礫 > 256.0mm	24
	油汚染「カバー率」参考図	25

II-1	連続 91%~100%	26
II-2	断続 51%~90%	27
II-3	まだら（パッチ状）11%~50%	28
II-4	点在（まばら）1%~10%	29
III-1	プール > 1.0cm	30
III-2	カバー 0.1~1.0cm	31
III-3	コート <0.1cm	32
III-4	シミ	33
III-5	フィルム	34
IV-1	新鮮	35
IV-2	ムース	36
IV-3	タールボール	37
IV-4	パティ	38
IV-5	タール	39
IV-6	表面固化（固化）	40
IV-7	アスファルト固化（A固化）	41
IV-8	油性ゴミ	42
V-1	アスファルト固化（SA固化）	43
V-2	充満	44
V-3	部分充満	45
VI	海岸線のESI	46
	開放性海域岩海岸	46
	開放性海域人工構造物	46
	開放性海域波食性台状地	47
	細粒から中粒の砂浜	47
	粗粒の砂浜	48
	砂礫混合浜	48
	礫浜	49
	開放性海域干出平坦地	49
	遮蔽性海域人工構造物	50
	植生土手	50